

看護体験実習

実施責任者

教育研究開発センター長

1 対象学年 4年生

2 目的

- ① 看護体験を通じて医療現場を理解し、チーム医療のあり方を理解する。
- ② 看護体験によって医師となる自覚、モラル・人間性を身につける。

3 実施日 令和5年1月31日（火）～2月3日（金）（4日間）

4 実習方法

- ① 病棟において、看護職員と行動を共にし、日勤(8:45～16:00)を体験する。
- ② 実習中は指導者の指示に従い、決して単独行動をしてはならない。
- ③ 内科系及び外科系病棟を原則としてそれぞれ1日ずつ実習する。

5 実施内容

病棟看護職員の指示に従い、患者周辺における看護サービスの見学と体験。

6 実習病棟 本学附属病院各病棟

7 服装

- ① 臨床実習の服装に準ずる。白衣（長白衣またはケーシー）を着用し前ボタンを留めること。
※スクラブは禁止)
 - ② マスクは各自で用意し、使用は看護師長の指示に従うこと。
 - ③ 名札（胸ポケットにとめること）……………学生課より配付します。
※ケースは、学生が各自持参すること。
 - ④ 靴（足先が覆われ、体液がしみこまず、清潔で活動的、かつ音のしないもの）
※極端な茶髪など頭髪の異常な脱色・着色は禁止。髪の色は、黒に近い色で、他人が見て自然な色に。
髪の毛の長い女性の場合は、必ず後ろで束ねること。
頭、髪、爪などで患者に不潔感、不安感を与えないように注意する。
※白衣は清潔で、アイロンのかかったものとする。
- ※実習を行うのに不適切な服装とオリエンテーションや病棟で判断された者は、病棟実習を認めない。

8 日程表（予定）

- | | | |
|-----|------------|-------------------|
| 1日目 | 7:45 | 集合（臨床講堂I）（時間厳守） |
| | 8:00～8:30 | （前・後半）全体オリエンテーション |
| | 8:30～8:45 | 各病棟移動 |
| | 8:45～16:00 | 各病棟実習 |
| 2日目 | 8:30 | 集合（各割当病棟）（時間厳守） |
| | 8:45～16:00 | 各病棟実習 |

9 所持品 筆記具、ノート等

10 使用更衣室

各自の更衣室を使用する。
集合時間以前に着替えをすませておく。

11 看護体験日誌（レポート）

①看護体験日誌として、実習内容についての行動の記録・感想を各自で記載して、その内容をレポート用紙にまとめる。

②提出締切日

前半グループ・・・令和4年2月5日(土)、後半グループ・・・令和4年2月7日(月)までに学生課担当宛てにメールで提出すること。提出締切日は厳守。

12 評価の方法

実習への出席、実習態度、看護体験日誌（レポート）の内容により評価する。なお、提出されたレポートについては、実習先の病棟に送付します。

無断欠席者、実習態度の不真面目な者、レポート未提出者及びレポートの内容が不備な者等は5年生に進級できない。

看護体験実習の評価（アンケート）は、病棟責任者にも依頼している。

13 「看護体験実習」オリエンテーション（予定）

(1) 日時 令和5年1月31日(火) 午前8:00～午前8:30・・・前半グループ
令和5年2月2日(木) 午前8:00～午前8:30・・・後半グループ

(2) 場所 臨床講堂 I

(3) スケジュール

① 全体オリエンテーション

7:45までに 更衣
7:45 臨床講堂 I 集合（時間厳守）
8:00～ 8:30 教育研究開発センター長及び看護部長挨拶
看護部より留意事項等の説明
オリエンテーション(グループ分け)

② 病棟オリエンテーション

各病棟師長の指示により適宜実施

- ・ 病棟入院患者の状況と病棟の特殊性について
- ・ 病棟の構造、物品の収納場所、設備の利用法について
- ・ 週間業務について
- ・ 看護職員の勤務割と業務について
- ・ 看護記録等について
- ・ 病棟実習での心得
- ・ その他

14 看護体験実習を受けるにあたって

(1) 実習生としての心構え

- ① 和歌山県立医科大学の学生であるという誇りを持つ。
- ② 身だしなみに留意（マニキュア、長い爪、茶髪、ピアス、指輪等は装着しない）し、相手に不快感や不安感をあたえないようにする。
- ③ 関係者には礼儀正しく、かつ節度ある態度で接する。
- ④ 人との出会いは挨拶から。言葉づかいに気をつける。
- ⑤ 決められた時間を守る。
- ⑥ 守秘義務を守る。

(2) 何を目標とするか

- ① 患者を中心とした看護職員、コメディカル、医師の協働の重要性を理解する。
- ② 病棟の看護業務の流れや、看護職員の役割を理解する。
- ③ 申し送りやカンファレンスなどは、患者の情報を共有するための大切な業務であることを体得する。
- ④ 病院の組織や機能を理解する。

(3) 行動するにあたって

- ① 看護職員の指示に従う。
- ② わからないことは質問し、患者の生命に危険が及ばないように、よく理解して行動する。
- ③ 与えられた仕事は、責任を持って行う。その結果の報告は速やかに行う。
- ④ 看護体験、見学等には積極的に参加する。
- ⑤ 病棟備品等は大切に取り扱い、私物化しない。もし、破損事故があれば、直ちに報告する。

(4) その他留意事項

- ① 遅刻と欠席は学生課に速やかに連絡する。
- ② 体調管理には留意すること。

(特にインフルエンザ感染対策として、病棟に入り出す時は、手指衛生を徹底する)

15 実習病棟 (予定)

実習病棟	
12 - 西 脳神経外科	12 - 東 糖尿病・内分泌代謝内科 脳神経内科 リハビリテーション科 消化器内科 共通床
11 - 西 呼吸器内科・腫瘍内科 リウマチ・膠原病内科 共通床	11 - 東 消化器内科 放射線科
10 - 西 眼科 皮膚科 形成外科 共通床	10 - 東 —
9 - 西 泌尿器科 歯科口腔外科 消化器・小児・内分泌外科 共通床	9 - 東 消化器・小児・内分泌外科
8 - 西 整形外科 救急科 共通床	8 - 東 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 救急科 共通床
7 - 西 循環器内科 共通床 CCU	7 - 東 心臓血管外科・呼吸器外科・乳腺外科 救急科 共通床
6 - 西 —	6 - 東 産科・婦人科 消化器・小児・内分泌外科 腎臓内科, 消化器内科 共通床
5 - 西 血液内科 緩和ケア 特室A	5 - 東 —

16 実習スケジュール

13病棟 26グループ 4日間

グループ	1日目	2日目	3日目	4日目
1G	病棟①	病棟⑬	休み	休み
2G	病棟②	病棟①	休み	休み
3G	病棟③	病棟②	休み	休み
4G	病棟④	病棟③	休み	休み
5G	病棟⑤	病棟④	休み	休み
6G	病棟⑥	病棟⑤	休み	休み
7G	病棟⑦	病棟⑥	休み	休み
8G	病棟⑧	病棟⑦	休み	休み
9G	病棟⑨	病棟⑧	休み	休み
10G	病棟⑩	病棟⑨	休み	休み
11G	病棟⑪	病棟⑩	休み	休み
12G	病棟⑫	病棟⑪	休み	休み
13G	病棟⑬	病棟⑫	休み	休み
14G	休み	休み	病棟①	病棟⑬
15G	休み	休み	病棟②	病棟①
16G	休み	休み	病棟③	病棟②
17G	休み	休み	病棟④	病棟③
18G	休み	休み	病棟⑤	病棟④
19G	休み	休み	病棟⑥	病棟⑤
20G	休み	休み	病棟⑦	病棟⑥
21G	休み	休み	病棟⑧	病棟⑦
22G	休み	休み	病棟⑨	病棟⑧
23G	休み	休み	病棟⑩	病棟⑨
24G	休み	休み	病棟⑪	病棟⑩
25G	休み	休み	病棟⑫	病棟⑪
26G	休み	休み	病棟⑬	病棟⑫

※事前に男女偏りのないようにグループ分けします。